

アンケート調査票への追加内容

【資料1】ご自宅でお過ごしの方

P10 問29 「コロナによる介護サービス利用への影響」の選択肢

2. 利用回数を減らされた
3. サービスの利用を自粛した（追加）

以下の順次繰り下げ

P11 問30-2 「施設等への入所・入居」の選択肢

4. 有料老人ホーム…高齢者が暮らしやすい～～家事援助、健康管理のうち、いずれかのサービス1つ以上提供しています。

【資料3】高齢者を介護しておられる方

P3 問7 「介護を始めてからの期間」の選択肢

7. 5年超 を 10年以内（変更）
- 8 10年超（追加）
9. 覚えていない

P8 問25 「コロナによる介護サービス利用への影響」の選択肢

2. 利用回数を減らされた
3. サービスの利用を自粛した（追加）

以下の順次繰り下げ

前回質問に対する回答についての質問・要望

1. 「資料7」の、重層的支援体制整備事業交付金対象事業実績について

- (1) 予算科目上の事業区分は分かりましたが、具体的な課題が分からないため、別途今後の懇話会で実際の事業内容について具体的な説明をお願いします。

2. 「資料8」の、処遇加算 市内事業所件数について

- (1) 「資料8」の3つのサービス種別事業所の件数について、「処遇加算」とは、「介護職員処遇改善加算」なのか、「介護職員等特定処遇改善加算」なのかを説明して下さい。

また、「介護職員処遇改善加算」としても、「加算（Ⅰ）」～「加算（Ⅲ）」までの合計による取得割合なのか、「加算（Ⅰ）のみなのか」分かりませんので、取得水準の判断はできません。

- (2) 仮に、「介護職員処遇改善加算」の取得割合が、加算（Ⅰ）から加算（Ⅴ）までのトータルの数値とすれば、訪問介護や通所介護については、全国平均（90%台）を大きく下回っており、保険者としての実態の把握や一定の助言・取得支援が必要ではないか、と思われます。

- (3) 入所型施設についての数字がありませんので、全体像が不明です。

「その他の課題」についての意見・要望

(1) アーデンヒルにおける、デマンド型交通の実証実験の実施状況と検証結果については、次回懇話会でご説明をお願いします。

高齢者の生活支援にとって、「移動支援の拡充」は重要な課題であり、特定の地域の問題ではなく、丘陵地や谷戸が多い逗子市内に生活する高齢者にとっては共通する切実な課題です。

(2) この課題は、環境都市部の所管としてだけでなく、優れて「福祉部署の主要な課題」としての取り組みが必要と思われます。

2020年に成立した「改正地域公共交通活性化再生法」の趣旨を踏まえ、住民参加型で地域の移動ニーズにきめ細やかに対応するため、都市環境部との共管事項として、地域特性を踏まえた新たな「逗子市公共交通計画」の策定に向け、逗子市地域公共交通会議等への主体的で積極的な関与を求めます。

(3) また、新たなデマンド型の交通網の整備を含めた「逗子市公共交通計画の策定」についても、今後の懇話会の検討テーマに加えることを検討していただくことを要望します。